

【トラック1 秘密の湖にて出会う…♪】

……？

…あら、もういらしたんですね

…勇者様

いよいよなのですね……旅の門出は

…んふっ

さすが勇者様です…

その逞しい肉体に…膨大な魔力…

凄まじく過酷な鍛錬をお積みになったと、容易に想像できます

………素敵…♡

んふっ♡

………そんなに警戒をなさらないで？

怪しいものではございません

失礼いたしました

私は、エルフのフィーナ…

貴方様の“おまんこ従者”として、こちらに参りました

これからどうぞ、宜しくお願い致します

ふふ、動揺されていますね

“おまんこ従者”とは…そのままの意味です

これより、貴方様が赴く魔王討伐の旅は…

肉体、精神、魂、命をも危険に晒す程に、過酷な物…

炎が絶え間なく燃え盛り、空気をも煮立たせる灼熱の地に…

通る者全てを凍てつかせ、数多の生命を拒む極寒の山岳地帯…

生きとし生きる者を、冥府に引きずり込もうとする亡者達の墓場…

精神と肉体に悪影響を及ぼすとされる瘴気の谷…

人々に苦痛、恐怖、死を与えるとされる、

凶悪な魔物が多く生息する魔の森…

そして…我ら人間族に仇なす巨悪…

そう…勇者様が倒すべき魔王が、住処としている魔王城

通常であれば、雄としての生存本能が沸き立ち、

欲望のままに雌を孕ませようとします

そんな貴方様の欲望を一身に引き受けるのが…

この私、“おまんこ従者”なのです

ご安心なさって？

この日の為、そして勇者様…貴方の為に、

私も多くの修行を積んでまいりました…

どれほど過酷な旅路になろうとも、私は、貴方のお傍にお仕えます

絶対に…

…勇者様？

いかがなされました？

あら…ふふっ…

それはそれは…失礼致しました

私とした事が…“服を脱いだまま”…でしたね♡

勇者様とはいえ、人間の貴方には、少し刺激的過ぎたかしら？♡

すぐに着ますので…少しお待ちを…

ん……それでは勇者様

お話も……まづ……して…

そろそろ始めましょうか…

門出の儀式を♡

【トラック2 誓いの口づけ 超密着耳舐めで行う契約の儀式…♪】

さあ、どつどつにおおけになって…♪

んふっ…♡ 落ち着いて下さい、勇者様

今からするのは、“門出の儀式”です

……はい♡

勇者様と…おまんこ従者である私が…

これから行く、過酷な旅路を共にする為の…大事な儀式♡

そして…

この私が、貴方様“だけ”のおまんこ従者である事…

それを、この肢体に分からせる為の…

大切な儀式…なんですよ♡

まず、前準備として…脳に…いちばーん近いところ…

口……そして、耳から…

私のこの…

んああ…んっ…ちゅう…はあ…

んふっ

舌で……染み込ませて差し上げます♡

こんな風に…

はあむ♡はあむ♡

んっ…ああ…んちゅ…ん…ちゅ…

ん…ちゅ…ん…はあ…

ん…はむっ…はむっ…ん♡

ふふ、嘘なんかじゃありませんよ…？

ん…ちゅ…んちゅ…

これは儀式の為に…必要な事なんです♡

ん……あ…んちゅ…

ん…ちゅ…んっ…はむっ…

ん…はむ…はむっ…♡

んふっ…ん…あ…れ…ろっ…

ん…れ…ろっ…

はあ…はあ…ん…れ…ろっ…

んふ…勇者様つたらあ…

ん…れ…ろつ…はあああ…

耳たぶ…真っ赤つか♡可愛い…♡

んっああ…れ…ろつ…れろつ…

はあ…れろつ…ん…れ…ろお…ん…

れ…ろお…んん…

ん…れ…ろお…んん…

勇者様…お耳…弱いんですかあ…？

ん…れ…ろお…ん…れ…ろお…

ん…いいんですよ…♡

私は…貴方様のおまんこ従者なんですからあ…

んああ…れ…ろお…れ…ろお…はあはあはあ…

気持ちいいのは…正直に…

ん…れ…ろお…

んふっ、教えてください♡

ほら、まだまだいきますよお♡

んああゝ…ん…れろっ…はあ…ん…

んん…れろっ…ん…れろれろっ…んっん…ああ♡

れろっ…れろれろっ…んっ…れえゝろれろれろっ…

んゝれろれろれろっ…んちゅ…ちゅ…ちゅ…

んん…お耳ゝ…ピクピクしてえ…

ん…れろれろっ…んああん…

れろれろれろっ…かわいい…

んゝれえゝろれろれろれろっ…

ん…はあ…ん…れろれろっ…

ん…れろれろれろっ…ん…んん…ちゅ

ん…はあ…はあ…んん…

れろれろっ…れえゝろれろれろっ…

ん…ちゅ…ちゅ…んああ…ああ♡

んん…ああ…んん…れろれろっ…

んあゝれろれろれろっ…んう…

ん…れろお…れゝろお…

はあはあはあ…ん…

勇者様…♡

そのお顔…ん…

すっごく…素敵です♡

ほら…お口も…♡

ん…ちゅ…んっ…ちゅ…ん…

ちゅ…んあ…ん…ちゅ…

ちゅ…ん…ちゅ…んゝ…ちゅ…ちゅ…

ん…はいつ♡

ん…ちゅ…んちゅ…これもお…ん…ちゅ…

儀式には…必要ですからあ♡

ん…ちゅ…ちゅ…んゝちゅ…

ちゅ…ん…

ほら…勇者様も…舌を…出して…下さる♡

より深く結びついた方が…んっ…

ちゅ…ちゅ…儀式の本番で得られる効果が強くなりますから…

ん…ちゅ…ちゅ…

ほらっ…ん…ちゅ…ちゅ…ん…勇者様っ…ん…

早く…ん……

ちゅ…んちゅ…ちゅ…ちゅるる…ちゅっうう

んふっ…ん…ありがとうございます♡

んあゝん…ちゅ…んっ…ん…

れろっ…ん…れろれろっ…はあ…

はああっ…ん…れろれろっ…

ん…あ…れろれろっ…

んっ…んっ…ん…れろれろっ…

れえろれろれろっ…んちゅ…ちゅ

ん…あ…ん…ん…

勇者様あっ…ん…れろれろっ…

んれえゝろれろれろろつ…

ん…可愛い♡

んちゅ…んちゅ…ちゅ…

んはあ…ん…れろれろつ…

んん…れろれろつ…んんあ…

はあはあはあ…

んん…あつ…ん…れろつ…

んんう…れろれろれろつ…

はあ…んつ…れろれろつ…んん…ちゅ…

んふつ…んん…ああゝんちゅ…ん…

れろれろつ…んん…れろれろつ…

んはあ…んん…勇者様♡

ん…こちらのお耳も…ん…舐めちゃいますね♡

んああゝ…ん…れろつ…れろれろつ…

んん…ああゝれろれろつ…

んうんんゝれろれろれろつ…

んちゅ…ちゅ…

んれえゝろれろれろろつ…

んっ…ああ…ん…れろっ…れろれろっ…

れえろれろれろっ…

んん…はあ…はあっああ…

んっ…んん…はあ…

んああゝれろれろっ…んうゝれろれろれろろつ…

ん…勇者様…ん…可愛い…声、出ちゃってますよぉ♡

んっ…れろれろっ…んう…

れろれろれろれろっ…

んうゝああゝれえろれろれろれろれろろつ…

頑張って我慢、してください…♡

んっ…はあ…ん…れろれろれろっ…

ん…れろれろれろっ…

もうちよつと…もうちよつとですからあ♡

んっ…れりゆ…れりゆ…んっ…

れりゆっ…りゆ…んっ…

んーじゅるるっ…んゝあゝれろれろっ…

んっ…れりゆれりゆりゆっ…んっ…ああ…れりゆれりゆ…

んん…はあ…んっ…んん…ああ♡

んん…れりゆっ…んん…はあ…はあ…もつと…ん…れりゆ…

れりゆれりゆ…んんっ…んんう♡

はあ…はあはあはあ…んっ…

れえゝろれろれろれろろっ…

んっ…れろれろっ…んれえゝろれろれろれろろっ…

んう…はあ…ん…ちゅ…

んっ…はあ…ああ…れろれろっ…

んっんん♡ れえゝろれろれろっ…

ん…れろれろっ…

んれえゝろれろれろれろっ…

ん…れりゆりゆ…れりゆれりゆ…んんう♡

ぶはあ…っ

ん…んん…はあはあはあ…んん…

これで…儀式の前準備は…概ね終わりです…

最後に…もう一度…舌を…絡めあわせましょう♡

んああ…んっ…れろれろれろれろっ…

ん…じゅるっ…んっんん…

ああゝれろれろれろれろっ…

んちゅ…ちゅ…んっ…ちゅ…

はあああ…んっああゝれろれろれろれろれろっ…

んちゅ…ちゅ…

んん…はあ…はあ…はあ…ん…んん…勇者様…お疲れ様…でした…♡

【トラック3 処女の純潔を捧ぐ 騎乗位おまんこえっち…♪】

これにて門出の儀式の前準備は完了です…

勇者様、お疲れ様でした…♡

んふっ♡

それではこの…

ん……あっ……ああ……勇者様…♡

これ……その……んっ♡

貴方様の……お、おちん、ぽが……すっごい……大きくなっちゃってます♡

私のせい、ですよね…

いえ…それは違います…

こんな、私…透け透けのドスケベ衣装で…

勇者様の欲情を煽ってしまった…

このハレンチ従者の…私めが悪いんです…♡

申し訳ございません…勇者様…

このままでは…旅立つ事ができません…

なぜなら、私達がまず向かうのは、瘴気の谷なのです…

心に穢れ…つまりは…その…おちんぼが興奮した状態だと

…身も心も瘴気に飲まれてしまうのです

まあでも…っ

好都合だったかも…知れせんっ♡

先程のは、儀式の前準備…本番はこれからです♡

儀式の締めとして…

貴方が私の主である事を…わっるゝい私のこのおまんこに、

教えつけてやってください♡

ふふ、大丈夫♡

儀式とはいえ、

勇者様のおちんぼをイライラさせてしまったのは、私です♡

全て…私が招いた事なんです…♡

ほら…ん…私の…体を使って？♡

…んふっ…遠慮なんか…しなくていいんですよ♡

おまんこ従者の役目は…最初にご説明した通り…

貴方様の欲情を一身に引き受ける事です♡

あっ♡

ん……あつ……んっ……♡

んん……はあはあはあ……ん♡

見えてますか……勇者様……♡

勇者様の……んっ……遅(たくま)しい……おちんぽが…

あつ♡ん……私の……おまんこに……口付けをしています♡

これが……んっ……もうすぐ……入っちゃうんですよ♡

あつ……♡ん……

この……ぐちゃぐちゃに濡れた……破廉恥おまんこに……♡

んふっ……♡安心を♡

エルフと人間は同じ人族ではありますが……ん…

同じ種族ではありません…

孕む可能性は……著しく低いと存じてます…

まあ、でも……♡

勇者様……？

貴方の子でしたら……私…

いくらでも孕みたいくらい……ですけど……♡

んふっ……♡ それじゃあ勇者様……そろそろ……

入れちゃいます、ね……♡

あつ♡

ん……♡
んんう……ああつ……

ん……ん……あつ……ああ……入って……きます……♡

勇者様の……ん……熱くて……硬い……おちんぽがあ……

んっ…はあはあはあ…ああ♡

私の…フィーナのおまんこの中…に…♡

ん……あつ……ああ……ズブズブってえ……

ああ……んん……あつ……あああ♡

んんう…ああ…んっ…あぁゝゝ…凄い…これ♡

貴方のおちんぽが、私のおまんこをみっちり埋め尽くして……♡

気持ちいいのが…登ってきて…♡

頭が…んっ…ああ…んんっ…フワフワしてっ…

んん…ああ…んん…すづいっ…すづいですっ♡

$$\vdots$$

ふふっ…勇者様たら…ん…どうしたんですかあ…

ん…そんな驚いちやつて…んっ♡

んっっ♡ふふ…んっ…そうなんですよ…♡

んっ…実は…私も…勇者様と同じで…んっ♡

“ハジメテ”…なんです♡

大丈夫です…痛くありませんよ？

この為にずっと、ん、“おまんこ特訓”…してきたんですからっ♡

とはいえ、私の指で届かなかった所は、まだまだ未開の地…

そう…貴方が一番乗りです…っ♡

ん……あ…もう…だいぶ…馴染んできたみたいですし…

んっ……動いちゃいますね…勇者様♡

あっ…♡ん…んっ…んっ…あっ♡

あっ……んっ……ん……

んっ……あう…ああっ……あっ……あっ♡

きもちい…きもちい…きもちい…♡

んっはあ…♡ 大事な儀式なのにっ…私の責務なのに…っ

もう、こんなにも、感じ入っちゃって、ごめんなさい…っ♡

んっ……ん…んっ……んっっうう…♡

でも…ずっと指で届かなかった所…んっんっ

ずっと、うずうずしっぱなしだった所…

ぐ、ぐうゝゝって、貴方のおちんぽで押しあげていただけで…

あっ…ん…んん…

私、幸せです…っ♡

ん…んっ…んっ…

…あっ♡

んんっっ♡ああ…ああゝ…おちんぽっ…すい♡

んんう…ああ…おまんこの中っ…

ぐちゅぐちゅ…ってえ…

ああ…あっ…ああ♡

んっ…んんう…はあ…はあ…ああ…

んふっ…勇者様も…気持ちよく…なってくれてるんですね♡

嬉し♡

あっ……♡んっ…んっ…

んっ♡はあ…んっ…んっああ…ああっ♡

ん…勇者様っ♡ 顔がとろけてらっしゃいますっ♡

ちゃんと気持ちよくできてるって、こと、ですもん、ねっ♡

ああ…嬉しい♡あつ…んんううああ…嬉しい♡です♡

んっ……♡ああ……んっ……んんう……ああ……

はあはあはあ♡

勇者様があ……ん……

気持ちよくなつてくゝるならあ……ん……あつ……

もつと…動いちゃいます♡

んんっ…ああ…んん…きもちっ…

あつ……あつ……あつ……あつ……おちんぽつ……

勇者様のおちんぽっ

すごいです、すごい…です♡

私のおまんこの奥、入り口のどこをずっと、

こっん、こっんってしていただけてっ、

んっ…んっ…んう…あっ…

こんな、こんなのハジメテです…♡

あら、んっふふふ…

勇者様あ……ん……私のおっぱい……

んっ…んっ…ん…気になるんですかあ♡

私のおっぱい、こんなにもはしたなく、

ぶるん…ぶるんっ…てして…♡

んん♡

いいんですよお…んっ♡

もう…私は…勇者様の…専属おまんこなんですから…♡

遠慮せず…驚掴みになってください♡

んっ…んっ…んう…んっ…

あっ…んっ…んっ…♡

…んっ…ああ…んっ…ああ…すっ♡

そんな、荒々しく♡

勇者様のおちんぽっ…

もっど、もっどおっぎへなってます♡

んっ…んっ…んっ…ふっ…あっ…あっ…

んっんっんっんっんっ…

ふっ…んんっつああ♡

だめです、だめだめだめです♡

私のおっぱい、そんなグニグニされてっ

貴方の専属おまんこ従者だって、分からせられてしまいますっ♡

ああっ♡

んんっ♡ ああ…んっ…ん…んんう…

ああ…これ…すっごくいいですよ勇者様あ♡

繋がってるどころ…丸見えでっ…あっ♡

んん…えっちな音…んっ…いっぱい出ちやいます♡

あっ…あ…あっ…勇者様あ…あっ♡

おちんぽっ…ん…ビクビクっ…してっ…♡

もう出そうなんですな♡

んっ…大丈夫ですよっ♡

あっ…このまま…んっ…中に…んあっ♡

ふふっ、出してっ♡

あっ…ん…この…破廉恥おまんこ…ん…

勇者様の濃厚精液を〜ビュ〜…ビュ〜…って…んっ♡

大丈夫です♡ 貴方の専属まんこなんですからっ♡

だから…安心して…ん…んっ…んっ…

はあ…あ…中出し…ん…して下さい♡

最後に…激しいパチュンパチュン…♡

しちゃいますからあ♡

あっ…♡んっんうんっはっあっあっあっ…

ああっ…んん♡ああ……激しいのっ…すい♡

んっんうんっはあっ…♡

あっあっあっあっあっあっ…

ああっ…んっううっ…ああ〜♡

あっあっあっあっ♡ああ…おまんこお…

んんっああ…気持ちいいの止まんないっ♡

んっんっんうんっあっ…んんう…

ああ…んん…出してっ♡

あっあっあっあっ…あっ…中にいっ♡

あっあっあっあっあっあっあっ…♡

いっ♡いっ♡いっ♡

あ…あっ…あっ…♡…♡…♡…♡

あっ…♡んっ…♡あっ…あっ…♡

あっ…あ…あああ♡

んんう…ああ…すっ…♡

ああ…んん…ああ…おまんこ…ん…熱いの…いっぱい♡

ああ…あ…ああ気持ちい♡

んん…はあはあはあはあ…

んんっ…♡

あっ♡

んん…ああ…んっ…はあはあ…

はあ…はあ…んふっ…ふっ…

おちんぽ…治まりましたね♡

ん…

ちゅ…

お疲れ様でした…勇者様♡

【トラック4 疲れた貴方の為にデカパイでおもてなし授乳手コキ…♪】

ふう……

勇者様……ひとまず、お疲れ様でした

ご安心を

この宿には、特殊な結界が張られております

はい、

結界のおかげで、私達のいるこの建物自体が、

人間族と敵対する魔族や魔物には見えない様になっています

ですので、っ、安心してお休み下さいませ

ふう……本当に……お疲れ様です…

私も明日の準備が終わり次第、休ませて頂きますので

貴方は気にせず、先にお休み下さい♡

いえいえ、これしき大した事では……

…？

……勇者様？

大丈夫ですか？

顔色が優れないようですが…

慣れない旅路で疲弊してしまうのは仕方のない事です

勇者様？

こつこつ時こそ…おまんこ従者である私めをお頼りください

欲望だけでなく、勇者様の疲れを癒すのも私のお役目ですので

遠慮などせずに…私に身を任せて下さい♡

ほら、膝枕…して差しあげます♡

んふっ♡ありがとっ♡げんます♡

さて……勇者様……？

本日は何をぞ所望でしょうか♡

おまんこ♡ですか？ それとも…お口♡ですか？

……ん…勇者様ったら…そんな情熱的な目で見つめて♡

承知しました♡

本日は…この…大きなおっぱいで…♡

勇者様を癒して差し上げます♡

んっ……んん……あっ♡

んふっ♡

どうですか…勇者様？ 私の…おっぱい♡

ん…♡ ありがとうございます…♡

勇者様に褒めて頂けて…私、嬉しい♡

いいですよ♡吸っても…♡

貴方専用のおっぱいなんですから♡

あっ…♡あ……んっんっ……♡

んふっ……んんう……あっ…ん♡

勇者様ったらあ……♡

ん…そんなに吸っても…んっ♡

あっ…んっ…ん…ミルクはまだ…出ないですよ…♡あっ♡

んふっんん…♡

あっ…んん…はあはあはあ…

んふふっ…勇者様……可愛いつ♡

そのっ、私、おっぱい、とっっても大きいっ、じゃないですかあ？♡

あっ…♡ん…

だからあっ♡肩こりがあつたりっ♡

んっ、殿方から視線をたくさん感じたりっ♡

困っちゃう事も、多いんですがっ♡

あっ…ん…んっ…

そのっ、貴方にこっして吸ってもらえて、んっ

喜んでいただけるとっ♡

ん……んっ…♡

はあ…♡とても幸せでっ、光栄な気持ちに、なりますっ♡

ん…んん…♡あ…♡

ん…♡んふっ…んんう…んん…んっ…ああ♡

すごい、勇者様の…股間が…ん…むくむく…って…膨らんでっ♡

あっ…ん…んんう…ふふ…んん…おちんぽも…

ん…気持ちよくなりたいんですね♡

ん…可愛い♡

それじゃあ…ん…こちらは…ん…私のお手手おまんこで♡

んっ……はっ…んん…はあ…はあ…ん…んん♡

んっっ♡あ…んんっああ♡

おちんぽ♡ん…すい♡

びっくんびっくん、元気ですね♡

それに…

んっ…あ……んっ…熱くて…♡

あっ……あ…ん…こんなに…硬くなつてえ…♡

ん…凄く…興奮してるんですね♡

んっ…おちんぽ越しに…伝わってきますよ…ん…勇者様♡

ん♡ん♡あっ…ん…それ…凄い♡

あっ…ん…ちゅーちゅー吸うのっ、強くなつたあっ♡

ああ…ああ……あっ…ああ♡んっ……ああ♡

んんっ……♡は

あはあはあはあ…ん…すみませんっ…

先に…気持ちよくなつてしまいました♡

ん…すぐに…私も…おちんぽ…気持ちよくなりますので♡

んっ…いきますよ…勇者様♡

あつ……んっ……ん……んっ……

はあ……はあ……はあ……ん……ん……

んう……ふっ……んっ……ん……♡

ん……おちんぽ……気持ちいいですか？

んっ……ん……あつ♡

ん……ふっ……ふっ……ん……ふっ……ふっ……♡

上のお口は……ん……私のおっぱいに、夢中みたいですネ

……んあつ♡

んん……それじゃあ……ん……

勇者様の……正直で我が儘な亀さんに……聞いちゃいましょう♡

んっ……ああ……♡

ん……ちゅぱ……んっ……ちゅ……ちゅ……ん……ああー♡

んふっ♡

勇者様は……ご存知ですかあ♡

女エルフの唾液は……ん……

雄の本能を刺激する効果があるんですよ♡

んふふっ♡気付いちゃいましたか？

この唾液まみれになったお手手で…♡

この、ガッチガチに勃起したおちんぽ♡

刺激したら…どうなっちゃうんでしょう♡

たっくん気持ちいいのしちやいますからね♡

今度はさつきよりも、少し早いスピードで…♡

いきますよぉ♡

んっ♡あっ…んっ…んっ…んっ♡

あぁ…すう…おい♡

んっ…んっ…んっ♡

おちんぽっ…ぐっちゅ…ぐっちゅ…えっちな音…してえ♡

んっ…ん…あっ…ん…んふっ♡

んふふ…勇者様ったら…えっちな声出しちゃって♡

でもお、私の乳首咥えてるからあ、全々然♡言葉になってないです♡

まるでほんとに、赤ちゃんみたい…♡

んっっ…可愛い♡ はあ…はあはあ…んっ…あっ…んんっ…

ん…ふ…ふ…おちんぽ…ビクビクして♡

もう…出そうなんですネ♡

んっ…ん…いいんですよ…んっ…んっ…ん…♡

乳首舐めながらあ…んっ…ん…

おちんぽ…びゅーびゅーしちゃいましょ♡

私が数を10…数えてあげます♡

0になったらあ、びゅっぴゅーっ♡ 出してくだよね♡

行きますよお♡

じゅ…♡

きゅ…♡

は…♡

な…♡

ろ…♡

うっ……お……♡

よお……ん♡

さあ……ん♡

に……♡

に……ち……♡

はあ……はあ……はあ……はあ……んっ、んっ、んっ♡

んっ、んっ♡ んっ♡

♡じじじじじ……♡

んっ……んう……んっ……ん……我慢できてえらかったですね♡

さあ、ほらあ……♡ほらあ出してえ♡

出っっ出っっ出っっ♡

出してえ……♡

ぜえ……♡

あっ♡

あっ……あっ……あ……んっ♡

はあはあ……ああ♡すっっ♡

んん……んっ……♡熱っっっっ♡

……勇者様……これ♡

見てくださる♡

ん……勇者様の精液で…私のお手手おまんこが…

ぐっちゅぐっちゅになっちゃいました♡

どうでしょうか…これ♡

んっっ♡♡事…思い付きました♡

勇者様…少しの間…顔をこちらに向けて下さいますか？

ありがとうございます…♡

それじゃあ……♡

んっ…れえゝろれろれろれろっ…

んっふっふっ…ん…じゅる…じゅるっ♡

んんっ…じゅるるるるる♡♡♡♡♡

んっ…ちゅぽちゅぽっ…

んん…じゅるるるるる…

んあゝ…んむっ…ん…っ…

んっ…んっ…ん…じゅる…じゅる…じゅる…

ん…んゝじゅるるるるっっ♡

んぷっ…んん…んっ…♡

はあゝ♡

ご馳走様…でした♡

勇者様の…精液…♡ 美味しかったです♡

【トラック5 発情エルフによる 羽交い締めおちんぽ搾精フェラ…♪】

さあ、勇者様…どうぞこちらに…

ここまで来れば大丈夫です…

申し訳ございません…

まさか…毒を使われるなんて…

いえ、これは従者である私の不屈きでございます

この毒は、時間が経てば経つほどに強力になり、

最悪の場合、命を落としてしまいます…

……ご安心下さい

この対処法は心得ておりますので…

早急に治療をさせて頂きます…！

……っ………っ

………？

勇者様、ご存知ないのですか？

魔の毒は、その者の生命力が最も強い所に蓄積されます

つまり…貴方様の…おちんぽです♡

おちんぽを刺激し、精液と同時に毒を吐き出させる事が…

魔の毒の対処法なのです！

……勇者様、これは必要な事なのです

早く治療をしなければ…勇者様は……

んふっ♡ ありがとうございます…！

それでは……続けさせて頂きますね

あっ♡んふふ…やっぱりです…♡

毒のせいで…いつもより大きくなっています…♡

こんなにも赤黒くなって…ああ…それに…

すんすん…んっ……♡

はあ…ああ…匂いも…こんなに臭くなって…♡

勇者様のおちんぽがこんな事ではいけません♡

これは、一刻も早く治療をしなければ…っ♡

んああ…はあ…あああ…

んっ…れ…ろお…ん…

はああ♡んう…れ…ろお…

ん…れろろお…

んふっ♡ 勇者様ったら…焦りすぎですよ♡

…私には魔の毒の耐性がありますので♡

ご安心して…ん…れろろっ…

はあろろろっ…んちゅ…治療されて下さい♡

ん…れろっ…れろろっ…

んろろろろろろろっ…

んはあ…ああ♡

勇者様の…おちんぽお…

んっ…れろろろろろろっ…いつもより…

んれえろろろろろろっ…ん…ん…

エッチな味が…んっ…れろろろっ…れろろろろっ…

それに…っ、ん、れろろお…っ、

はあっ、汚れカスもついて…大変な事になってます…っ♡

んろろろろろろろろろっ♡ ふはあっ♡

魔の毒め…こんな仕打ちまで…っ♡

これはこれは、丹念に舐め取ってあげなければなりませんっ♡

雁首の部分を…お口まんこでぽくんとして…っ♡

あああんむっ♡

んじゅるるるるっ…んっふうふうっ…

んっじゅるるるるっ

ぶはあっ ん、はあ…♡

今度は、尿道の部分を、丹念に舌でっ♡

んっっ…ああ…んっ…

れろれろっ…れろれろれろれろっ…

んぶっ♡ん…いいれすよぉ勇者様あ…♡

んっ…れろれろれろっ…んっ…じゅるじゅるじゅるっ…

んじゅるるるっ…ん…いい感じに…

んっ…れろれろれろれろっ…毒素が…

ん…じゅるるるるっ…

ん…貴方のタマタマに溜まってきてるのがっ♡

んっ、わかりますっ♡

どんどんとつ、ああんむ、重くなってきたえ…♡

んはあゝあゝれろれろれろろつ…

ふっ…ふっ…んうゝんゝんぶっ…

んゝんんゝん…じゅるるるっ…るっ…

んん…ぶっあゝ…

はあ…はあ…はあ…んっ…

まだまだ出さないなんて…随分と厄介な毒ですね…♡

こつなったら…んっ…っ…

ん……そうですよ…♡

勇者様のだーい好きな…おっぱいまんこ…♡

このおっきくへておっもゝいおっぱいぶっ…

ずりゅんっずりゅゝんって抜き上げまくれぱっ♡

毒素を根こそぎ絞り上げれるに違いなげです♡

まあ…貴方のザー汁ももちろん…ですけれど♡

さあ、勇者様の…おちんぽを…

むぎぎゅうゝゝゝって…挟んじやいます♡

んっっ…♡

あ……あ……ああ……んっ…

ふふ……んうう……ああ……♡

おちんぼ……凄いです♡

谷間から……先っぽが……見えちゃってます♡

それに……っ勇者様の熱が……ん……おちんぼ越しに……伝わって♡

んっ……んっ……はあ……んっ♡

悪……い毒素め……っ…

こんなにも勇者様のおちんぼをギンギンにさせてっ♡

こらしめないといけませんっ♡

こーら、逃げちゃダメですよ……勇者様♡

……ここで辞めたら治療の意味が無くなりますから

……このままおちんぼ、びゅーびゅーっ……して下……さ……さ……♡

ほ……ら……もっと早く……動いちゃいますから……♡

んっ……はあ……んっ……んっ……あっ……♡

あっ……あ……んっふふ……んっっ…

…ん……んっ……

ふふ…おちんぽ…ビクビク…震えてっ…♡

んっ…すっく…気持ちよきそうですね♡

ん……あっ…んっ…ん……ん……んっ…

先っぽから…エッチなお汁も…沢山…出てっ…♡

早く、吸い出さないと…♡

んっ…あゝ…あむっ…んゝじゅるるるっ…

じゅるるっ…んっっ…んう

はああゝれろれろれろれろろっ…

んっ…ちゅ…ちゅ…

んれえゝろれろれろれろれろろっ…

んっ…ふっ…ん…ダメです♡

ん……絶対…逃がしませんから♡

んっんっんっ…はあ…んっああくんむっ…

ん……ん……ん……ん……ん……ん……

んああゝ…あ…

んっ…じゅるるるっ…

ぶ…ん…つ…つ…ふ…つ…

んあ……はあつ……あ……あつ……

あ
:
ん
ん
:
:

勇者様っ…そろそろ…なんですわ♡

ん…どうぞ♡

このまま…出しちゃって下さい♡

おちんぽから…ん…びゅゝびゅゝつて…

勇者様を苦しめる、悪くい毒を…たうんと、出しちゃって下さい♡

あつ、はあ、はあつ♡

いいですよ♡ これは、治療なんですから♡

何って…決まってるじゃないですか♡

まだですよ…♡

勇者様あ…

んっっ…んああ…ああ♡

ん…じゅるっ…じゅるるる…ん…ちゅぽちゅぽっ

んじゅるるる…

ん…じゅるるる…っるるる…

あ…んむっ…んっ…じゅるるる…

全部…吸い出さなきゃ♡

あ…すっ…ん…まだ…出っ♡

んっあっ…っあ…っあ…♡

…っん…っん…っん…っん…

♡っ…んんん♡…っん

♡っっるるるるるるるるるる

♡…っるるるるるるるるるる

…るるるるるるるるるる

…っん…っん…っん…っん…っん…

「一回のお射精だけで…毒が取り除けるって思ってたんですか…?♡

これは治療なんですよ?

そんな甘ったるい事で済むわけ無いじゃないですか♡

貴方が力尽きて、気を失ったとしても…♡

私の、羽交い締めお口まんご治療は、まだまだ続行です♡

ちゃんとタマタマ…空っぽにしましょうね…♡

はぁあんむっ♡

んっ…じゅるじゅるっ…ん…じゅるるるっ…

完全に取り除けるまで…治療しますからね♡

んぁ…れろれろれろれろっ…

ぁぁあんむっ♡

じゅっ、じゅるるるるるるっ♡

ん…れろれろれろお♡

ぁぁむ♡ んちゅっ♡ じゅっ♡ じゅっ♡ じゅっ♡ じゅっ♡ じゅっ♡ じゅっ♡

【トラック6 敏感ドスケベおまんこで 正常位ナマハメえっち…♪】

勇者様？

お食事の準備が出来ました、入りますね？

……あら？

……んふんふん…♡

すみません、お取り込み中とは思わず…♡

そんな…隠さなくてもいいんですよ？

だって、これから先は危険すぎるが故に宿屋はありませんから…

道中で休む為には、結界をその都度張らないといけませんし

それに、結界は維持するだけでも、

かなりの魔力と集中力を必要としてしまいます…

つまり…

性欲を発散出来るのは、今日が最後…という訳です♡

なので、勇者様のお気持ちは、よく分かります…

ですが……

おまんこ従者である私を差し置いて、

お独りで発散してしまうのは…

さすがの私でも許容できません♡

勇者様…♡

貴方様が本当にしたい事をお伝え下さい♡

遠慮はありません

私は…貴方様の欲望の全てを引き受けたいです

それが…それが私の幸せなのですから♡

ふふっ…そうでしたか…

私と…正常位おまんこを……♡

……承知しました♡

……え…脱がして下さるのですか？

ふふっ……いえ、大丈夫です

お願いします…♡

んっ…♡

ん……はあ……はあ……ん……あっ♡

ん……バレてしまいましたか…♡

そうなんです…

もう…おまんこ…濡らしてしまいました♡

これまで何度も、貴方様の精を引き受けていましたから…♡
気付いたら…もっとスケベな身体になってしまっ…♡

んっ…あっ…♡あっ…あっ…あっっ♡

ごめんなさい、勇者様あ…♡

あっ…ああ、あっ♡ 貴方様のお傍に居るだけで…

んっ…おまんこ…ぐちゅぐちゅに…してしまっ…えっ…んんう♡

あ……♡

あ……勇者様はあ……どうですか……っ？

ん……こんな……エッチな従者は……あっ……♡

お嫌い、です、か……あっ？

ん……あっ……あ……♡

んっ……あっ……あ……熱いの……当たってっ……♡

んっっ……いいですよ……勇者様あ……♡

私の甘トロおまんこ……

その……んっ……嬉しいおちんぽを……下さいっ……♡

腰……パンパンってふってえ……んん……

勇者様の……かっ……いい所………見せて下さい♡

私……ちゃんと見てますから♡

あっっ♡

あぁっ……………はっ…はぁっ……………ぁっ…

んんっっ♡

ぁっっ…ぁ……………ぁっ…はぁ…ぁぁ…んん…♡

勇者…様ぁっ…んっ…ぁ…

お…おちんぽっ…がぁ…ぁっ…♡

ん……………私の……………奥まで…入って♡

んっっうう♡ぁっ……………はいつてっ…ますう♡

これっ…好きです、ほんとに大好きです…♡

んっ…奥…おちんぽに…突かれた瞬間にっ……………私……………♡

少し…いっちゃい…ましたぁ♡

ぁ……………ぁっっ…ん…んんっっぁっ…♡

んぁゝっ♡ぁゝ……………勇者…様っ…♡

んっっ♡ぁっ…ぁ……………それっ…やつ♡

んゝうう♡ぁ……………ぁっ…ぁ……………はぁっ…♡

そ、やって…っ

ぁ……………ぁ……………ゆっへりっ…すすのっ…♡

んゝぁっっ♡ぁ…ぁはぁ…っ♡

気持ちよすぎ…っ…♡

あっつ……あ……♡もっつ……だめっ♡

んゎっつ♡ あゎあゎ♡

あっつ……あ……♡もっつ……だめっ♡

あっつ……！♡……あっつ……♡……あ……♡

あっつ……あ……♡もっつ……だめっ♡

…勇者様っ……これ…

んゎっつ♡ ん……あゎっつ……♡

んゎうう…はああ…あああっ……♡

いくっ……んう……ん……いつちやいますよお……♡

あっつ……♡あ……待つてっ……んっつ……あ…

勇者様あっつ……♡今……いつ……イクツ……♡

次ので……っ ……イ、イクツ……♡

あっ… あっ… あああああっ♡

あっ……♡ はっ♡ んっぐううう♡

ふっつ……ふっつ……ふっつ……♡

んゎっつ……♡ あゎっ……あゎっあゎっあゎっ♡

あゎっつ……♡ んゎん……はあうう……あゎ……♡

勇者様あつ あつ あつ あつ あつ あつ あつ♡

んうっああ♡

いぎなりっ…んっ んうんんっ… 激し…いっ♡

んっ んっ んっ んうんっ んっ♡

あっ… あっぐっ… んっ っうああ♡

ぎせぢっ…♡

あっ あっ あうあっ あっ ああ♡

んっ… はああ… ああへえ… んああ…

んっ おおっ♡ あっ…♡

んううう… うう… あっ…

それっ すっひっひっ♡ んっ んっ

んっ っ っ♡

おへっ…♡ んうっ♡

ぎぎぎ ぎぎぎ… っ♡

おっっ♡ あっっ…子宮っ……下っぢぢぢすす♡

んっ♡ っっっっっっっっっっ♡

あっっ…んんん…らめっ…いれっ…

またっ……いっっ…くっ

あっっ♡ あっっ あっっ あっっ あっっ あっっ♡

あっっ♡…♡

んっっ…っっ…私だけ、いっっっっっっっ♡

んっっっ♡

あっっ……あっっ…あっっ…♡

ふっ…ふっ…んんっ…っっ…あっ♡

はあっ……はあっ……はあっ…

はああっ…あ…あ…ん……勇者…様っ…すみま…せん…

私っ…また先にイってしまいました…♡

はい♡ んっ…

おちんぽっ……すっ…っ…気持ちよっ…♡

目の前がっ…ん…チカチカしてっ♡

んっっ…ふっ…ふっ…すみませんっ…♡

ちよっとっ…まだ気持ちいいのがっ…止まなくて♡

頭が…回らないんですっ…♡

んっっ♡あっ…あっ…勇者様あっ…♡

今抜いちゃあっっ♡

んっっ…♡

あっっ…あゝあっ…♡しゅみま…せんっ♡

またお潮ふいちゃっへ…

自分でもっ…何が何だかつ…わかんなくてっ…♡

あっ…♡あ…勇者様あっ♡

んっっっっ♡

あっっ♡あっあっあっあっあっあっ♡

あっっ…あっっはあっ…あゝあゝ♡

いれすいらい♡

あ“っっ…♡

ん“っん“うん“っん“っん“うん“ん“っ…ううう…

あ“っっ…あ“あゝゝそれギもぢっ♡

い“っっ♡ん“っっあ“っ…ん“うう…ん“うう…

ん“っっうううう♡あ“っ…ん“っっううう…

んおおゝ♡

あ“っっ♡ん“っん“っ

ん“っん“っん“うう…

ぶ“う…う“う…

あ“っっ…ゆうしやまあっ♡

ん“っ…はあはあはあ…

ん“ん…もう…出そう…なんですよねっ♡

分かりますよっ…♡

だって…勇者様の…おちんぽっ…

おまんこの中に出したらっ…

ん…暴れてますもんっ♡

んっっ♡ はぁ…んっっ…

もちろんですっ♡

んっっ…はぁ…はぁっ…

中…出っ…おまんこ♡

あっっ♡ んっ…ん…はぁ…んぷっ♡

ん…おちんぽ…びっくんしてっ…♡

可愛っ…♡

勇者様…好きですもんね…

んっ…中出し♡

んっっ…はぁ はぁ はぁ…

私もですよ♡

勇者様に…中出しされるのっ…

好き……です♡ 大好きです♡

あっ……♡

あっあっあっあっあっあっ……♡

あゝ♡

んっんっんっんっんっんっんっんっん……

あっ……んっ……らしてっ♡

あっあっあっあっあっあっ

中あっ♡ んっ……

勇者様の精液でっ……いっぱいっ、してっだっ……♡

んっん……私もっ一緒にっ……ごきげすっ♡

んっっ♡ あっっ……あゝあゝあゝあゝあっ……

ぐっっ……んっんっ♡

あっっ♡ んっ……ん……はあ……んっっ♡

あつ……あ……はあ
はあはあはあはあはああつ……
んんう……♡

【トラック7 貴方の耳元でスキスキスキスキ大好き大好き孕ませセックス…♪】

んっ…はあ はあ はあ はあああ♡

んんっ… はあ… ああ… んあ…

んっ♡ ああっ…♡

勇者様…勇者様あゝ♡

んっ、はあ、はあ♡

もうっ…こんな旅、どうでもいいじゃない、ですかあ♡

勇者様だつて…んっ、少しは、思ってるはずですよ♡

本当はもう、はっ、んっ、こんな辛い旅は、したくない…

ずっと…ずっとずっとずっと♡

おまんこしてたいって♡

よく、考えてみて下さいな

何で…なんで貴方が、魔王を倒さないと

んっ、いけないんですか？

どうして魔王を倒すのが、

勇者様である、貴方じゃないと、んっ、ダメなんですか？

はあ、はあ、んっ

他にも強い者は、居るはずなのに…

どうして…貴方だけがっ

辛い思いをしないと、いけないんでしょうか？

……もう……いいじゃないですか♡

私が…このフィーナが…全ての責任を負いますっ♡

何処か遠くの、誰も、私達を知らない土地へ、

んっ、二人で逃げましょう？♡

そしてそこで幸せな家庭を築きましょう♡

……………っ……………っ……………

……正直に、言います

本当は…“おまんこ従者”なんてものは…無いんです…

私はただの従者…ただの…ヒーラーの、エルフなんです…

貴方様とおまんこしたのも、私がしたいからなだけ

だからこんなスケベ格好をして貴方を惑わし…おまんこをしたんです…

“どうして”…なんて…

そんなの、決まってるじゃありませんか…

私が……勇者様を…いいえ…“貴方”を……愛しているからです

はい…愛しています…

ずっと、ずっ…と前から…

貴方の事を、想っていたんです…

……覚えてないのは、仕方ありません

私は、貴方が修行をする所を、ただ見ていただけですから…

……もともとエルフ族は、あまり群れない性質ですが、

とりわけ、私は引つ込み思案の子供でした…

貴方に挨拶したくても出来なかったんです…

ただ…貴方の頑張りは、見ていました…

毎日、毎日…

雨の日も、嵐の日も…

構わずに、ただひたすらに修行に明け暮れる貴方を…

……貴方様は、知っていますか？

勇者が魔王を倒した暁には…エルフの姫と結ばれる事を…

世界を救った英雄と、

エルフの姫の婚約は、遥か昔からの決まり事であり、

例外は許されません…

貴方が一番幸せになるには、

姫様と結ばれる事こそが最善であり…

それしか道はないんだと…

そう自分に何度も…言い聞かせました…

ですが…無理です…

諦めきれませんでした…

私は…この世界を敵に回してでも、貴方と結ばれたい…

それぐらい…貴方の事が大好きなんです…♡

ん……ちゅ…

ふふ…勇者様…？

こんな事をして許され無いのは分かってます

でも…最後にもう一度だけ…

私を抱いてくさいませんか？

お願いします…

んっ…あっ…？…♡

あっ……♡ ああ……♡

勇者様っ…♡ ありがとうございます…♡

んっっ…♡ はっ…はあ…ああ♡

来てえ…んっっ…来て下さいっ…勇者様っ♡

そのまま…私の一番奥にっ…♡

赤ちゃんのお部屋に…おちんぽをっ…♡

んっっ♡

あゝっ……ああっ♡ んっ…んっううああ♡

んんうああ…はあはあはあっ…あっ…♡

きいつ…たあああ♡ んっん…おちんぽお…奥までえ♡

んんっ♡ ああ……好きっ♡

おちんぽもっ…ん…勇者様もお…んん……大好きい♡

そこお…すっごくっ… んっ んうんっ んうん…きもちい♡

んっ…あっ…ん…あっ……勇者っ…様っ…♡

キス…して下さい♡

んっ んっ んっ お願いしますっ♡

んあっ…んっ…ちゅ…ん…ちゅ…

ありがとうございます…♡

ん…私っ…んっ…

凄く…幸せですっ…♡

んっっ…あっ…ん…勇者様あっ♡

んっ…そんなあ…んっう…

れろれろれろっ…んちゅ…ちゅ…

こんな…のっ…んっ…幸せすぎてっ…

んっっ…あっ…♡

んゝれろれろれろっ…

んっうう…れろれろれろっ…

んん…あっ…んっ…ちゅ…んちゅ…ちゅ…

もお…私だけまた、いつちやいますうふおあ♡

んっっ♡ あっ あっ♡

ああっ…あっっ…あああ…

んんっっ♡

あ……ああっ…♡

はあはあはあはあ…

んっっ…んん…すごひっ…いつ…ちやったああ♡

ん……ちゅ……ちゅ……んっ…あっ…

んゝれろれろっ…んゝれろれろっ…んちゅ…ちゅ…

あ……♡ あっ……ああっ♡

はあはあはあ……んっ……これっ…

す……っ……音出ちゃってます……♡

んっ……んっ……んっ……あっ……♡

んっ……んっ……んっ……♡

おまんこ……擦れてっ……♡

きもちっ……っ♡

んっっ……あっ……あっ……あっ……あっ……あっ……あっ……あっ……あっ……♡

好き♡ 勇者様あっあっあっ♡

んっっ……あ……んっ…

ちゅ……ちゅ……んっ……あ……んちゅ…

ん……ちゅ……ん……ちゅ……ちゅ……んん♡

はあはあはあはあはあ……勇者様っ……♡

んっ……んっ……あっ……んっ……んっ……んっ…

んっ……んっ……あ……ああ……あああ♡

勇者様あつ…勇者…さまあつ…

あつ…あつあつあつあつ…♡

んっ…ああ…そこ好き♡

はいっ♡ おちんぽっ…

んっんっんっん…気持ちいいですっ♡

ん…ちゅ…んっ…んっ…ん…好きっ…♡

んっっ…世界で一番…んっんっ…

ん…貴方の事が…んっ…好き…

んっ んっ んっ… あっっ…

ん…んん…大好きですっ…♡

ん…んちゅ…ん…ちゅ…んあ…

んっ…れろれろっ…んゝれろれろろっ…

んちゅ…んちゅ…ちゅ…ちゅ…

あっ…♡あ…あっ…ん…

勇者様っ…んっ…

そろそろ……激しいの……したいです♡

はいっ♡ ん…ちゅ…ん…ちゅ…

腰…思いつきり…振ってええ…

んちゅ…んっ…ん…ちゅ…

私の…おまんこ…ぐちやぐちやにして下はら♡

んっ…ちゅ…ちゅ…ちゅ…ん…好きっ♡

勇者様あ…んちゅ…んちゅ…ちゅ…

ん“あっ♡ あっ あっ あっ あっ あっ あっ…♡

これっっ…んっ っ っ っ っ っ っ…すっ…いっ♡

あっ あっ あ“あ…♡

んん“んっ… nnenああ ぎもぢいのっ…っっ ぽんぽん っっ♡

んっ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ

あっ あっ あっ♡ あ“あ♡

んっ っ っ っ♡ はあっ… ンあ“あっ♡

あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ♡

あ“っ…ぐっ…ん“うう…

好きっ♡ 大好きです♡ んんっ♡ あっう…いぐっ♡

あっ あっ あっ あっ あっ あっ♡

いぐっ♡ んっ んっ んっ…出してっ♡

中…出してえっ♡

んっ んっ んうんっ んっ んっ♡

んっっ♡ あっっ いぐっ♡

あっ あっ あっ あっ あっ あっ…♡

んっっ♡ あっっ…はあっ…あっっ♡

んっ…ん…はあはあはあはあ…

…あっ…勇者…様っ…あっ…ん…好きっ…♡

んっ…ちゅ…んっ…ふっ…んちゅ…ちゅ…んあ…あ…

んちゅ…ん…ちゅ…ん…好きっ…んちゅ…好きい♡

好き…好き…すきい…んふうう…

【トラック8 これからについて…♪】

いよいよですね……勇者様…

この、魔の森を抜ければ…いよいよ魔王が住まう地に到達します

……やはり…勇者様も気付いておられましたか

この…肌が萎縮する様な威圧感を…

奴らも私たちが近付いている事には、気付いているはずですからね

恐らくこれは…かなりの強敵が待ち構えているはずです

……いえ…お腹の方は…問題ありません

んふっ♡しかし…“まさか”…でしたね…

エルフと人間の間に子供が出来るなんて…♡

仰る通り…可能性はとても低いはずですが…

ですが、あの時の勇者様は…

特別張り切っておられましたし…

出された精液も…とても濃い物でしたから♡

妊娠してしまうのも無理ないかと…♡

しかし…魔王を倒した後はどういたしましょうか

もう三ヶ月目で…

お腹の膨らみに…隠し通すのは難しいかと存じます

ふふっ♡そうでしたね勇者様…♡

隠すつもりなんて…ないんですね♡

ありがとうございます♡

すっごく嬉しいです♡

んっ……ちゅ……

……んふっ…勇者様ったら♡

心配しすぎですよね♡

言われた通り、

危ない時は…己の身を第一に！

ですよね？

ちゃんと分かってますよ♡

絶対に勇者様を悲しませる様な事はしませんから、ご安心下さい

……はい♡

お約束します♡

それでは…引き続き宜しくお願いしますね♡

あなた…♡

………♡

大好きです♡